

平成30年度 地域・職域連携推進関係者会議プログラム

別紙1

日 時 : 平成30年6月14日 (木) 10:00~16:30

会 場 : 三田共用会議所 (東京都港区三田2-1-8)

テーマ : 健康課題の解決に向けた連携体制の構築の推進に向けて

時 間	議 題	説 明 者
10:00 ~ 10:05 5分	挨拶	厚生労働省 健康局長
10:05 ~ 10:15 10分	【行政説明】 地域・職域連携推進事業について	厚生労働省 健康局 健康課 保健指導室
10:15 ~ 10:25 10分	【行政説明】 治療と職業生活の両立支援についての取り組み	厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課 治療と仕事の両立支援室
10:25 ~ 10:30 5分	【講演】 神奈川産業保健総合支援センターの取り組み (仮)	神奈川産業保健総合支援センター 所長 渡辺 哲 氏
10:30 ~ 10:40 10分	【行政説明】 保険者による予防・健康づくりの推進に向けて	厚生労働省 保険局 医療介護連携政策課 データヘルス・医療費適正化対策推進室
10:40 ~ 11:40 60分	【講演】 健康課題の明確化と連携事業の企画について (仮)	あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下 一代 氏
11:40 ~ 12:45 65分	昼 休 憩	
12:45 ~ 14:35 110分 (20分) (20分) (20分) (15分) (35分)	<p>【シンポジウム】 地域保健及び職域保健における健康課題の共有化と連携事業企画に向けての取り組み</p> <p>① 健康課題の共有化に向けた都道府県協議会の取り組み及び二次医療圏協議会との役割分担・連携について (仮)</p> <p>② 連携事業の企画における二次医療圏と都道府県協議会及び市町村等関係機関との連携について (仮)</p> <p>③ 地域・職域連携推進協議会での共有データを活用した保険者の取り組み (仮)</p> <p>④ 治療と職業生活の両立支援推進に向けた労働局の取り組み (仮)</p> <p>ディスカッション</p>	<p>コーディネーター 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 副学部長/ 看護学科学科長/教授 荒木田 美香子 氏</p> <p>愛知県津島保健所 健康支援課 課長補佐 岩田 はるみ 氏</p> <p>愛知県清須保健所 総務企画課 主任 神谷 ともみ 氏</p> <p>全国健康保険協会 愛知支部 企画総務部 保健グループ 主任 鈴木 祐子 氏</p> <p>愛知労働局 健康課 課長 浅井 俊章 氏</p> <p>事例報告者 コーディネーター</p>
14:35 ~ 14:50 15分	休 憩	
14:50 ~ 16:20 90分 (70分) (10分) (10分)	<p>【グループワーク】 健康課題の明確化と連携事業の実施に向けて</p> <p>① 健康課題の解決に向けた連携体制の実情と課題について</p> <p>② 健康課題を解決するために必要な連携体制について</p> <p>発表</p> <p>まとめ</p>	<p>コーディネーター/まとめ 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 副学部長/ 看護学科学科長/教授 荒木田 美香子 氏</p>
16:20 ~ 16:30 10分	アンケートの記入	